

認定電気工事従事者認定講習受講報告

共通機器部門 情報基盤機器管理班 氏名 落 祥弘

1. はじめに（目的等）

依頼業務を行う中で、電気工作物やそれに付随する電線、配線器具、機械器具等について理解しておくことは重要である。また、近年電気設備を含む労働災害の発生件数が増加しており、重要性が増している。このため、電気設備について正しい知識・技術を理解し、安全に作業を行えるように認定電気工事従事者認定講習を受講した。

2. 期間・場所

期間：2025年2月26日 10:00～17:00

場所：広島県情報プラザ

3. 参加者等

約80名

4. 研修内容

- 配線器具並びに電気工事用の材料及び工具
- 電気工事の施工方法
- 自家用電気工作物の検査方法
- 自家用電気工作物の保安に関する法令

5. まとめと感想

講習は電気設備の概要だけでなく電気工事で用いる以下の内容について講習を受講した。

- 材料や工具の特徴
- 電気図面の見方、点検方法
- 適用される各法令の位置づけ

広範囲にわたり、自分の知見を広げることができた。継続的な情報収集を行い、安全確認に努めたい。